



外部講師による英語スピーキングテスト対策講座の報告です。

◇ 英語外部検定試験対策として、スピーキング対策講座を受講しました！

日 時： 令和元年10月7日(月) 6限(1年生) 7限(2年生)
場 所： 関高等学校体育館
講 師： 森田鉄也先生 河合塾・東進ハイスクール講師(英語)
内 容： 英語スピーキングテスト対策講座

◇ 英語外部検定試験とはなにか

「外部検定試験」とは、英語4技能(聞く・話す・読む・書く)の到達度ををはかる試験のことで、英検やGTEC、TOEFL®テストなどが代表的です。今回の高大接続入試改革の一環として、大学入試に英語外部検定試験が積極導入されることは、すでに決定しています。大学によっては、基準以上のスコアがあれば、英語試験に加算されたり、英語入試自体が免除になったりと、様々なアドバンテージが与えられます。難関国立大学の中には、出願条件からはずす大学もありますが、多くの大学では義務付けられ、さらに義務付けないにしても入試で有利な条件を与えられる場合がありますので、志望大学の学部学科の入試要件をしっかりとチェックしておく必要があります。

英語外部検定試験に関しては、様々な議論がなされていますが、大学入試への活用は一層進むと考えられます。さらに言えば、グローバル化が加速度的に進行する今日の社会においては、英語4技能の習得は単に大学入試に有利であるのみばかりか、大学・大学院進学後、あるいは就職後、ますます必要とされるに違いありません。実際、奨学金や留学の条件、採用や昇進の条件に、英語外部検定試験のスコアを課す大学・企業も増加しています。

スーパーグローバルハイスクールである関高校では、英語外部検定試験対策のために、日頃から4技能を重視した英語授業を展開していますし、2年生SGH活動における英語プレゼン(ポスター・口頭発表)の実施、外部各種コンテストへの積極参加、生きた英語を学ぶ機会としての海外研修(英国・ベトナム)、さらに今回のような特別講義の機会も設けています。

◇ 当日の様子

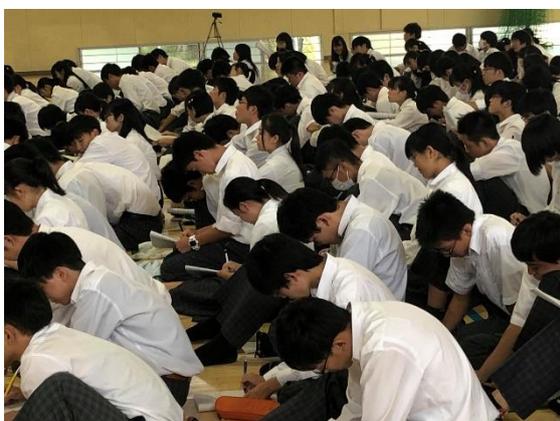
今回の講師、森田鉄也先生は、予備校の教室授業やオンライン教材、動画共有サービス、個人ブログでもご活躍中です。

今回の講座では、外部検定試験の基礎知識のほか、「音読問題と応答問題のしくみ」「ストーリー描写問題」「模範解答分析」等を事例に、具体的かつ詳細な指導をしていただきました。



◇ 講師の紹介

慶応義塾大学英米文学卒業。東京大学大学院言語学修士課程修了。アメリカ留学中に英語教授法 TEFL を取得。TOEIC990 点、TOEIC SW テスト各 200 点満点、英検 1 級、TOEFL (PBT) 660 点、ケンブリッジ英検 CPE、日本語教育能力検定試験合格。ブログ「TOEIC 満点&アメリカ移住ブログ」、YouTube でも活躍中。



1 年生、2 年生、それぞれの学年に分かれて、森田先生の講義を受講しました。先生からの注意事項、テスト対策のポイントなどを、真剣に資料に書き込む姿が見られました。